



Vol.48  
2025.11

# 銀の風

『銀の風』は世界遺産「石見銀山遺跡」から着想を得ています。  
「石見銀山遺跡とその文化的景観」は人類の平和と人権の尊重を  
めざすユネスコの世界遺産に登録されています。

令和7年11月9日（日）に開催した『2025大田市立病院まつり』には、  
今年も多くのご来場をいただきありがとうございました。

今後も地域に必要とされ、信頼される病院を目指し、最善の医療と笑顔の  
絶えない癒しの精神でみなさんの健康をお守りすることができるよう  
スタッフ一同努めてまいりますのでよろしくお願い致します。



- 2025大田市立病院まつり
- 診療科紹介／泌尿器科
- おおだの医療を支える  
ー病院スタッフの1日ー  
(訪問看護ステーション編)
- 市民フォーラム
- 市立病院からのお知らせ
- 『着任医師紹介』  
「令和7年10月1日付」・「令和7年12月1日付」

## 市民フォーラム

『2025大田市立病院まつり』では、当院医師による"市民フォーラム"（講演）を開催しまし  
た。会場にお越しいただいた約70名の皆さまに、健康を守るために自分自身でできることや、  
早期発見・早期治療の大切さについてお話ししました。

### 「乳がん検診受けていますか～未来の自分を守るために～」

- ・女性に多い乳がんは、40代にかけて急増します。早期発見のためにも  
40歳になったら2年に1回の検診を受けることが大切です。
- ・日頃から自分の乳房の状態を意識し、変化がないかを観察、気になる  
変化に気づいた際は、早めに医療機関を受診しましょう。
- ・毎週木曜日の「おしり外来」にも力をいれています。恥ずかしくて人  
にきけない、どこに行ってもいいかわからない、おしりが痛い…などは  
ぜひご相談ください！



外科  
象谷 ひとみ 医師

### 「高血圧予防について～かかりつけ医をもちましょう～」

- ・高血圧は自覚症状がほとんどないまま進行し、気づいた時にはすでに心臓  
や血管に負担がかかっている場合もあり、日頃からの予防と早期発見がと  
ても重要です。重症化予防のためにも定期的な健康診断を受けましょう。
- ・血圧を測ることを習慣にし、高血圧予防のために、①減塩 ②食事の見直し  
③体重管理 ④適度な運動 ⑤アルコール控えめ ⑥禁煙を心がけましょう。
- ・血圧が高いといわれた場合、たとえ症状がなくてもかかりつけ医を受診し  
ましょう。高血圧は、総合的な健康管理が必要な病気で、継続性、一貫性  
をもって取り組むことが健康維持のカギとなるため、かかりつけ医の存在  
は非常に大切です。



循環器科  
高橋 伸幸 医師

みんなであ  
きらかに！！

病院まつりに先立ち、市職員により結成された「おおだ草刈りサークルKARIPPA」の皆さんによる  
ボランティア除草作業が行われました。リハビリ公園や駐車場周辺が大変きれいになり、病院まつりを  
迎える準備が整いました。ご協力ありがとうございました。

※「おおだ草刈りサークルKARIPPA」…草刈りを通じて地域貢献と会員の健康増進、親睦を図るために市の職員有志で結成  
されたボランティアサークル。本年6月から月に3回程度、市の施設などでボランティアの草刈活動を行っています。

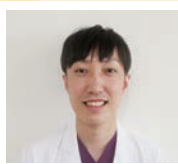
## 市立病院からのお知らせ

### 『着任医師紹介』「令和7年10月1日付」



大田圏域のお子さんの健康に  
貢献できるよう努めます。

小児科 医長 真玉 千紘



大田の地域医療に貢献したい  
です。なんでも気軽にご相談く  
ださい。

泌尿器科 医員 安藤 謙



### 「令和7年12月1日付」



大田圏域での消化器、内科診  
療に貢献できるよう尽力いたし  
ます。

消化器科 医長 児玉 康秀

和

誠意

奉仕

- 1)大田二次医療圏の中核病院として、5疾病6事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2)病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3)地域での必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4)訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5)医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6)職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

大田市立病院HP



facebook



発行：

大田市立病院  
広報委員会

大田市立病院の様々な情報をホームページ・facebookに掲載しています。

〒694-0063

島根県大田市大田町吉永1428-3

TEL：0854-82-0330 FAX：0854-84-7749



## 『泌尿器科医師』



中村 成伸（右）

本田 聡（中）

安藤 謙（左）

泌尿器科では、尿の通り道と性器に関わる病気や腎臓の診療を行っています。『おしっここの悩み』は生活の質を落としてしまえますが、人に相談しづらく、なんとなく恥ずかしいため泌尿器科受診を先送りになっている方がたくさんいます。実は、泌尿器科を初めて受診した時に陰部の視診や触診を行うことは少なく、問診や尿検査、超音波検査・検査などで診断して、治療していきますので、ご安心ください。今回は、泌尿器科で診療している代表的な疾患をご紹介します。

自分で行うことができる行動療法や薬物療法で多くの方はよくりますが、改善しなければ、『ポツリヌス毒素膀胱壁内注入療法』という日帰り手術を行なっています。男性では、前立腺肥大症になると、おしっこを出しづらくなり、さらに過活動膀胱の症状を引き起こします。当院では、薬物療法や従来の手術に加えて、『経尿道的前立腺吊り上げ術』や『経尿道的水蒸気治療』といった身体への負担が少ない新しい手術を行なっています。

## ② 尿路性器感染症

尿路性器感染症には、膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎などがあります。膀胱炎では、おしっこをする時に痛みがあつて、おしっこが近くなり、さらに高い熱がでたり、背中が痛くなったりすると、腎盂腎炎が疑われます。適切な抗生剤による治療で治りますが、繰り返す場合は詳しい検査をして原因を調べます。

## ③ 尿路結石症

腎臓で作られた尿は、腎盂尿管↓膀胱↓尿道を通って体外に出ます。

## ④ 尿路性器がん

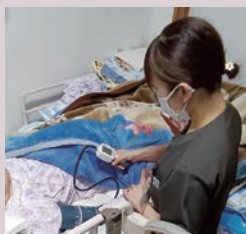
この通り道にできた石を尿路結石と呼び、腎結石、尿管結石、膀胱結石などがあります。尿管結石は痛みが強く、自然に排石しなければ、当院ではレーザーを使って結石を砕く手術を行っています。



尿路性器がんには、腎癌、腎盂尿管癌、膀胱癌、前立腺癌などがあります。がんの診断は、組織の検査から画像によるステージの決定まで、すべて当院で受けることができます。早期の膀胱癌に対しては、当院で経尿道的膀胱腫瘍切除術を行っており、尿道からカメラを挿入して、電気メスで腫瘍を削りとり、薬物療法については、多職種職種でチームを作り、最小限の副作用に抑えて、快適に最新の治療を受けることができます。取り組んでいます。

## ⑤ 慢性腎臓病

糖尿病などで腎機能が悪くなることは広く知られています。



## 01 訪問（午前・午後）

看護師1人あたり、1日4～5件訪問し、1件あたりの訪問時間は、30分から60分です。（ケアの内容により90分の場合もあります。）

全身状態を観察し、清潔ケアやお薬カレンダーへお薬のセット等、個々の状態に合わせた看護ケアを提供しています。

利用者の身体状況等の変化がある際は、主治医やケアマネジャー等と連携し、状況の共有や相談を行いながら、速やかに対応しています。



## 02

### サービス担当者会議

利用者やご家族、ケアマネジャー、ヘルパー、デイサービス職員などの関係する専門職が集まり、今後の療養方針やサービス利用方法等を決める会議に出席します。

訪問看護師は医療的な立場からこれらに関わっています。



## 03

### カンファレンス

訪問看護ステーション内で利用者の情報共有や看護内容の検討等を適宜行っています。また、当院通院中の利用者については、必要時に主治医、外来看護師、病棟看護師、リハビリテーション職員等、院内の様々な職種のスタッフとカンファレンスを行っています。



# おおだの医療を支える一病院スタッフの1日 ー(訪問看護ステーション編)ー

医療現場の様子や病院スタッフの仕事をシリーズで紹介していきます。

## 訪問看護師の

とある  
1日

8：30～

・朝礼

9：00～

・訪問（午前）

※訪問地域は、大田市全域のほか、美郷町にも訪問しています。

13：00～

・訪問（午後）

・サービス  
担当者会議

16：30～

・カンファレンス

・記録、情報共有

このほか

『24時間365日対応ができる体制』を整えています。

緊急時には、利用者やご家族からのご連絡を緊急連絡用携帯電話で受け、電話でのご相談や、必要に応じてご自宅への訪問を行っています。「いつでも看護師に相談できる安心感がある」と利用者やご家族から好評をいただいています。

『大田市立病院  
訪問看護ステーション』

